



# 基本の長いコースの組み立て方

安全上のご注意や、詳しい内容は取扱説明書に記載しております。必ずご確認ください。

まわりがぬれても良い場所で組み立てよう

〈製品以外に用意するもの〉

- ・新品単3形アルカリ乾電池×4本(別売り)
- ・水を拭き取れるふきん

**STEP1** 組み立てるパートを必要分準備をしてください。

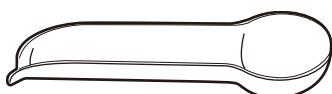
## スライダー(2種)

スライダー A x1個



ここに最後に水流口にチューブを取り付けます。

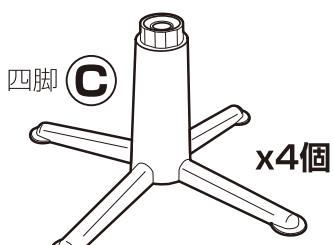
スライダー B x3個



## 支柱パート(3種)

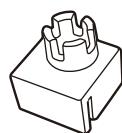
支柱 A x9個

支柱 B x9個



## 接続パート(3種)

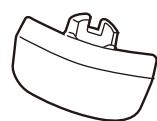
アタッチメント A x1個



アタッチメント B x4個



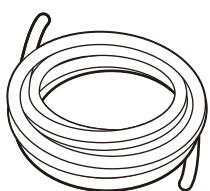
アタッチメント C x3個



## チューブまわり

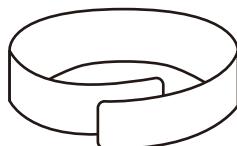
チューブ

A x1本



固定バンド

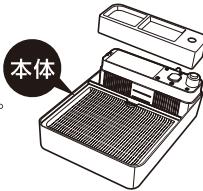
B x1個



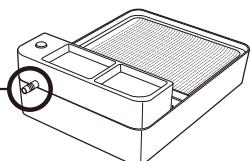
## STEP2 本体をテーブルに設置してください。



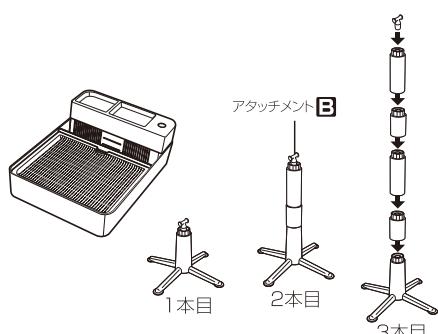
アルカリ乾電池をセットして、電源が入ることを確認してください。右図のように本体をセットします。



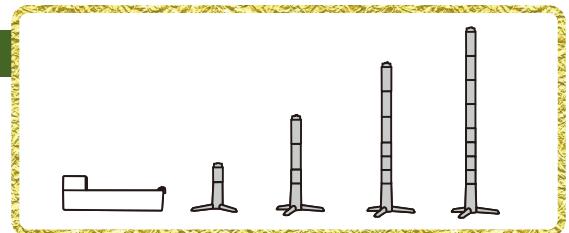
放水口がこちらに向いているようにセットしてください。



## STEP3 スライダーの長さに合わせて支柱を配置してください。



パーツ組合せは取扱説明書の8ページをご確認ください。



各部品の組み立てはしっかりと最後まで取り付けてください。  
本体から遠くなるほど支柱が高くなるように、支柱を組み立て、最後にアタッチメントBを取り付けてください。

支柱	支柱1	支柱2	支柱3	支柱4
支柱Ⓐ(長)	0	2	3	4
支柱Ⓑ(短)	1	1	3	4
四脚Ⓒ	1	1	1	1

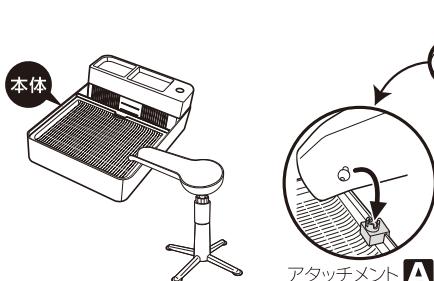
## STEP4 本体側から順番に組み立ててください。



アタッチメントAは矢印の直線部に取り付けよう。  
向きは左図のように、オケの内側になるようにしてください。

組み立てるのは大変ですが、  
そのいろいろなコースを作ることができます。

## STEP5 スライダーBを本体に取り付けたアタッチメントへ取り付けてください。

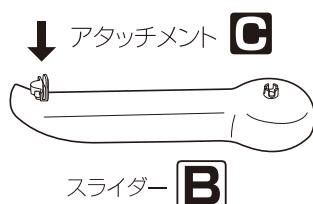
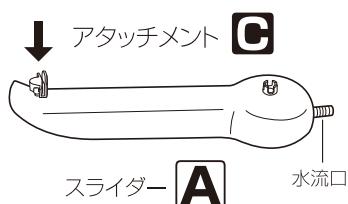


Step5の取り付け位置



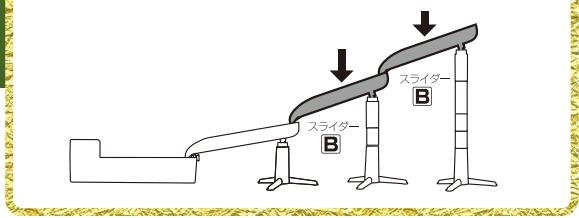
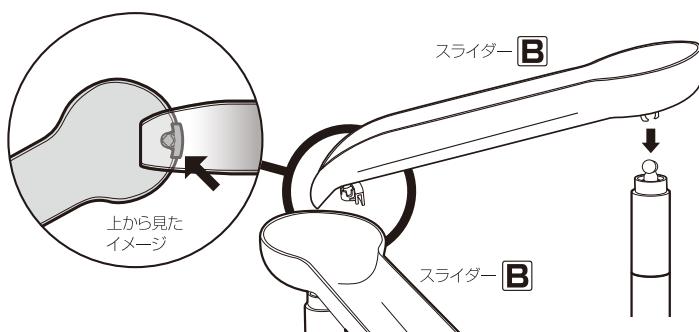
アタッチメントBとスライダーの取り付け向きには注意してください。  
下から見たイメージ

## STEP6 残りのスライダーAと、スライダーBにアタッチメントCを取り付けてください。



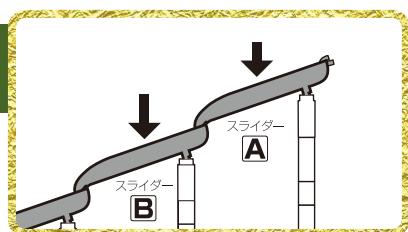
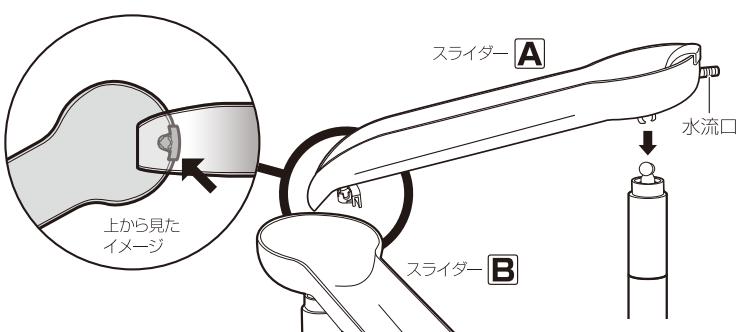
## STEP7 STEP5で取り付けたスライダーBに STEP6スライダーBを順に取り付けてください。

曲線部に合わせてしっかりと取り付けた後、支柱に取り付けてください。



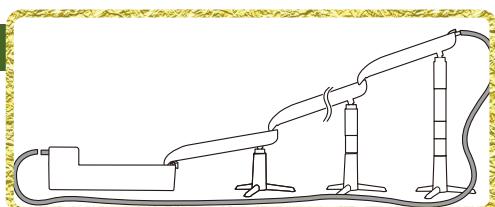
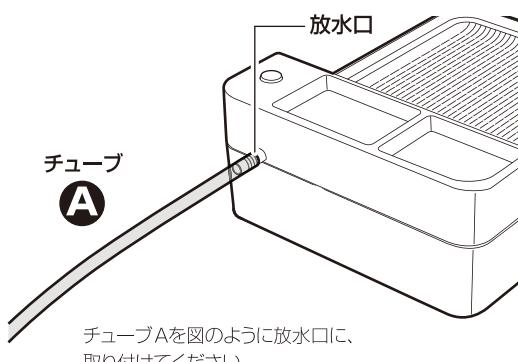
## STEP8 スライダーBを取り付けた後、 スライダーAを順に取り付けてください。

曲線部に合わせてしっかりと取り付けた後、支柱に取り付けてください。

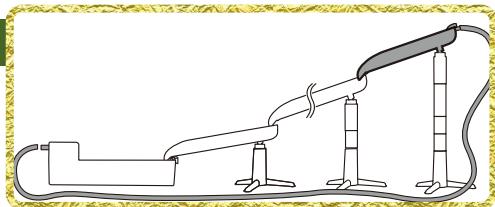
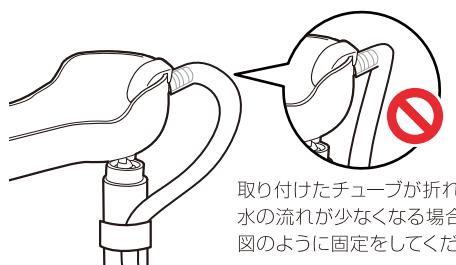


最後にスライダーAがくるようにしてください。

## STEP9 スライダーを取り付け終わったら、チューブを取り付けてください。



## STEP10 スライダーAの水流口にチューブを取り付けてください。

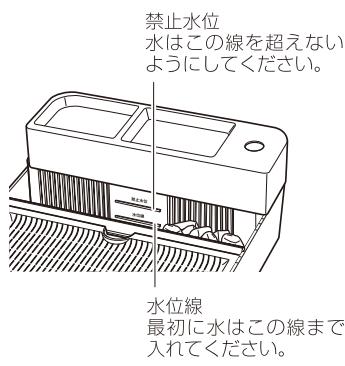


スライダーAの水流口に、チューブを取り付けよう。  
取り付ける時に、アタッチメントが  
はずれる時があります。  
しっかりと取り付けられていることを確認してください。

取り付けたチューブが折れて  
水の流れが少なくなる場合は  
図のように固定してください。

## STEP11 バラ氷と冷やした水を入れてください。

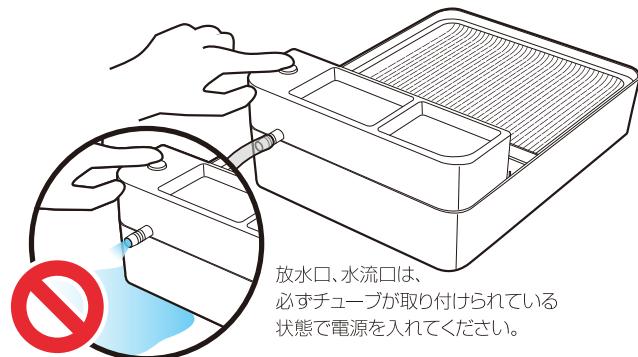
水位線(約2.2L)まで水が入っている事を確認してください。



## STEP12 電源ボタンを押す前に確認してください。

電源ボタンを押してコースから水が飛び散らないか、確認をしてください。

電源はすぐに切れるよう、電源ボタンには指をそえて、確認をしてください。



放水口、水流口は、必ずチューブが取り付けられている状態で電源を入れてください。



水が飛び散る場合は、コース角度や傾斜角度を調整してください。

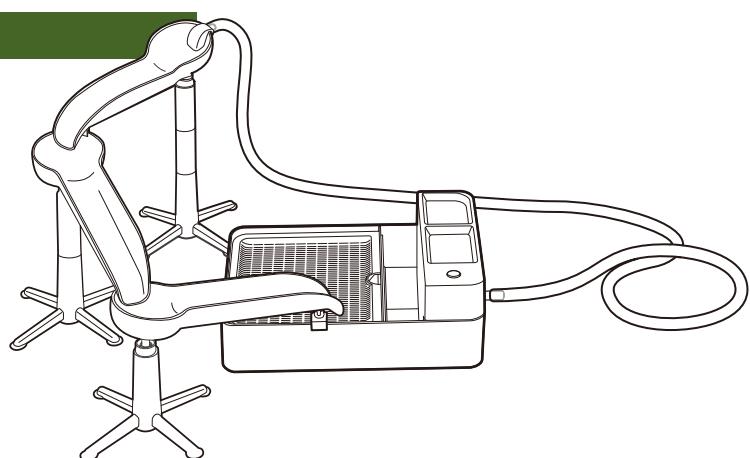
新品の乾電池は最初、勢いよく流れますので注意してください。

## コースの組み方は自由自在

自由に組み合わせて長さ調整も。

スライダーの数を減らしてお使いいただけます。

組合せ方で、狭いスペースでも流しそうめんが楽しめます。



組み立て動画は  
こちらから



詳しい内容、お手入れと保存については、取扱説明書をご確認ください。